

# 統計月報

統計月報 令和3年 1月  
 公益財団法人 城北労働・福祉センター  
 〒111-0021 東京都台東区日本堤2-2-11  
 TEL 03(3874)8089 FAX 03(3871)2460  
<http://homepage33.la.coccan.jp/>

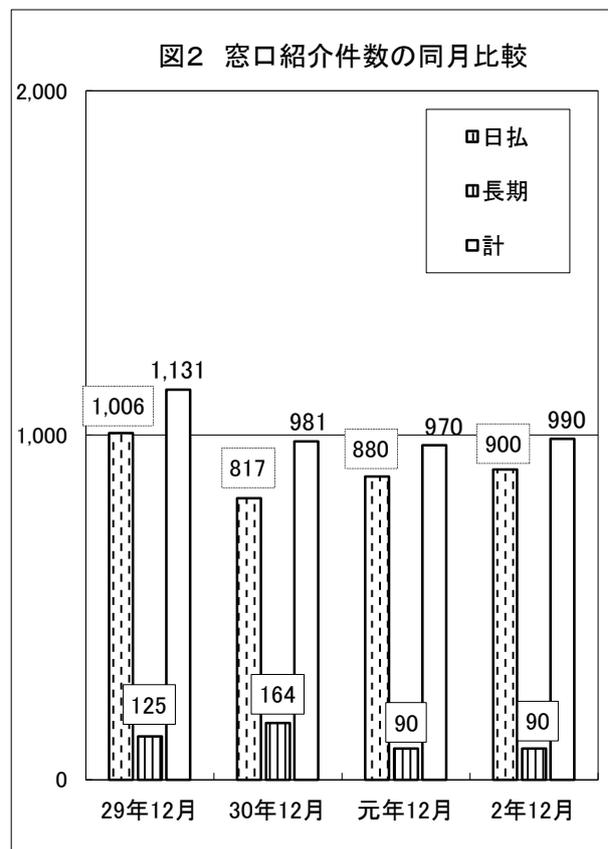
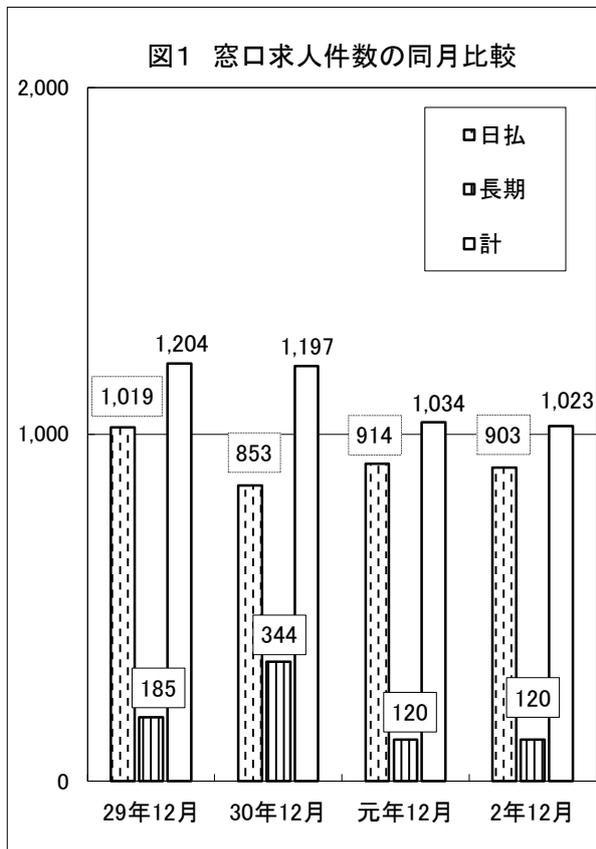
## ～職業紹介事業の実績(12月)～

### (1) センター窓口における求人件数及び紹介件数の概要

職業紹介事業におけるセンター窓口からの求人件数及び紹介件数は、図1及び図2のとおりとなった。令和2年12月の窓口求人件数は1,023件(前年同月1,034件)、11件の減少(△1.1%)であった。

窓口紹介件数は990件(前年同月970件)、20件の増加(2.1%)であった。

窓口紹介件数を雇用期間区分別にみると、日払は前年同月比で20件の増加(2.3%)、長期は前年と同数であった。



窓口求人	29年12月	30年12月	元年12月	2年12月	前年比	増減率(%)
日払	1,019	853	914	903	△11	△1.2
長期	185	344	120	120	0	0.0
計	1,204	1,197	1,034	1,023	△11	△1.1

窓口紹介	29年12月	30年12月	元年12月	2年12月	前年比	増減率(%)
日払	1,006	817	880	900	20	2.3
長期	125	164	90	90	0	0.0
計	1,131	981	970	990	20	2.1

\*「長期」は、求人・紹介ともに延べ数(人数×日数)である。

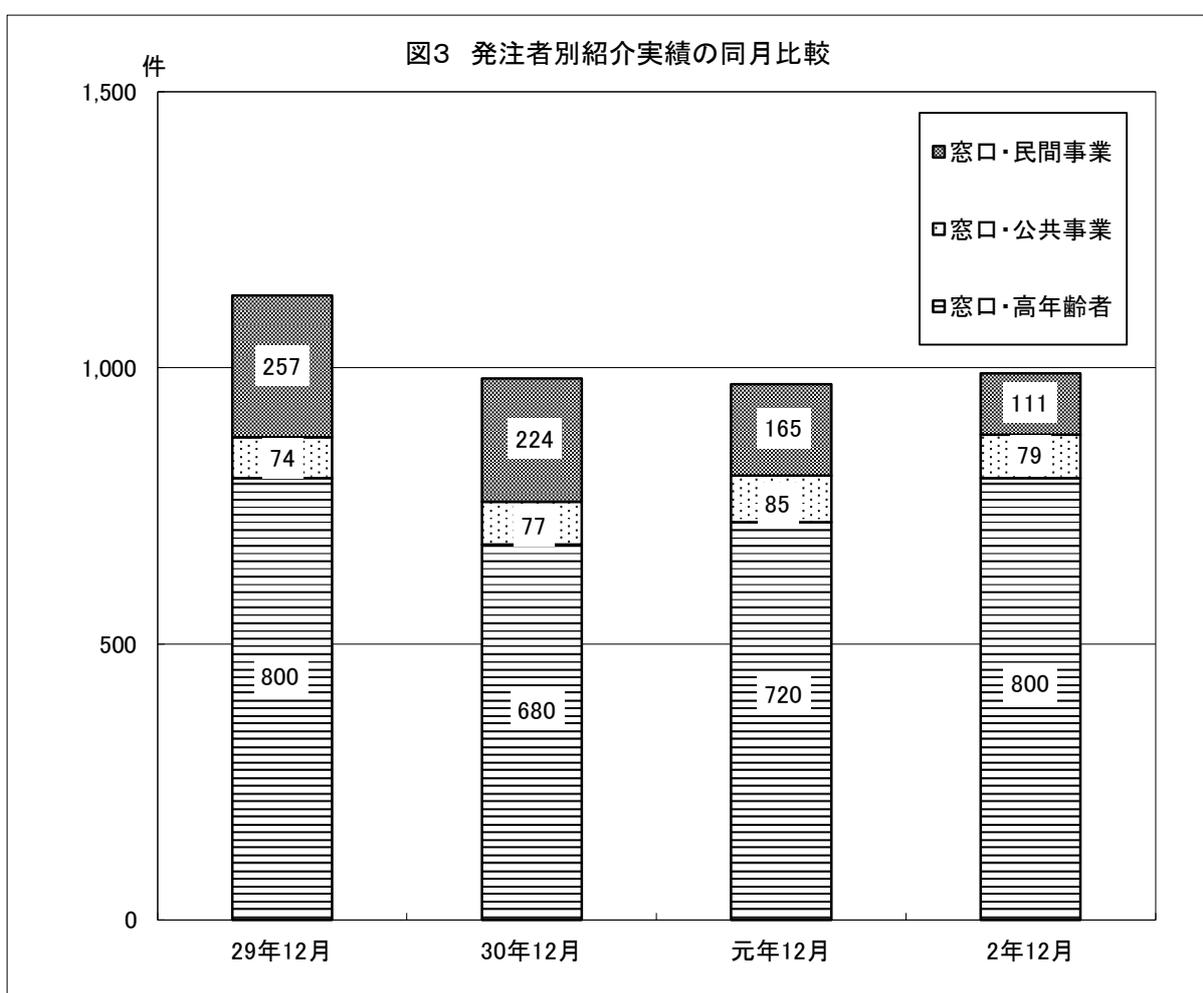
## (2) 紹介区分別

センター窓口からの紹介実績は、紹介区分（仕事の内容（＝発注者）別）で以下のように分けられる。

- ①民間事業
- ②公共事業（特別就労対策事業以外で、都や区など公共団体が発注している清掃等の仕事）
- ③東京都の「高齢者特別就労対策事業」（＝輪番紹介）

図3より、センター窓口からの紹介実績をみると、

- ①「民間事業」は54件の減少（前年同月比△32.7%、日払は54件の減少、長期は前年と同数）
  - ②「公共事業」は6件の減少（前年同月比△7.1%）
  - ③「高齢者特別就労」は80件の増加（前年同月比11.1%）
- 窓口計では、20件の増加（前年同月比2.1%）となった。



	29年12月	30年12月	元年12月	2年12月	前年比	増減率(%)
窓口・民間事業	257	224	165	111	△54	△32.7
窓口・公共事業	74	77	85	79	△6	△7.1
窓口・高齢者	800	680	720	800	80	11.1
窓口計	1,131	981	970	990	20	2.1

### (3) 紹介実員数

ここでは紹介の延べ件数ではなく、「『何人』に仕事を紹介したか」という観点から、紹介実績の動向をみる。図4のとおり令和2年12月の紹介実員数(=窓口計)は903人であった。(前年同月883人)

民間事業では、日払の紹介実員数は51人(前年同月105人)と長期は2人(前年同月2人)であった。また、窓口紹介実績の一日平均は、2.7人であった。

図4 紹介実員数の同月比較

		元年12月	2年12月	前年同月比増減数	増減率(%)
窓 口	民間事業	107	53	△54	△50.5
	公共事業	56	50	△6	△10.7
	高齢者特別就労	720	800	80	11.1
紹介実員数(窓口計)		883	903	20	2.3

## ～生活相談・応急援護事業の実績(12月)～

### (1) 受付総数・相談件数(一日当たり受付数・相談数)

令和2年12月の相談受付件数(=相談数(計))は図5のとおり207件で、元年12月に比べ40件の増加(2.0件/1日平均)となり、9か月連続のプラスとなった。

新規来所件数は8件であった。

図5 受付・相談の月総数及び一日平均の前年同月比較

	月総数				一日平均		
	元年12月	2年12月	増減数	増減率(%)	元年12月	2年12月	増減数
受付	161	200	39	24.2	8.1	10.0	1.9
新規	9	8	△1	△11.1	0.5	0.4	△0.1
医療相談	3	1	△2	△66.7	0.2	0.1	△0.1
福祉法(生保等)	1	2	1	100.0	0.1	0.1	0.0
労働相談	10	15	5	50.0	0.5	0.8	0.3
応急援護	73	71	△2	△2.7	3.7	3.6	△0.1
その他相談	80	118	38	47.5	4.0	5.9	1.9
相談数(計)	167	207	40	24.0	8.4	10.4	2.0

\* 来所者が1回の受付で複数の相談を行う場合があるため、受付件数と相談件数は一致しない

\* 開所日数は、令和2年12月、令和元年12月とも20日間であった。

## (2) 応急援護の内訳

図6-1及び図6-2のとおり、宿泊相談は月合計で前年同月比3件の減少(△12.5%)、給食相談は2件の増加(8.3%)、物品相談は前年と同数、交通費相談は1件の減少(△100.0%)となった。

なお、12月の開所日数は、本年度、元年度、29年度は20日間、30年度は19日間であった。

図6-1 応急援護数(内訳)の同月比較

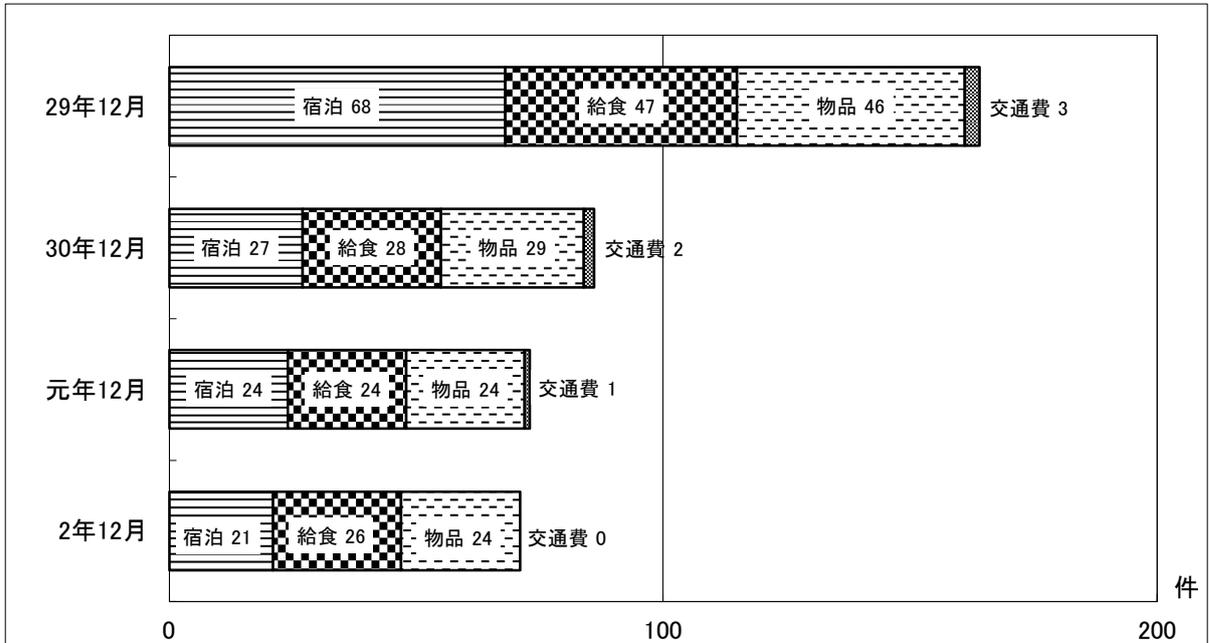


図6-2 応急援護数一日平均(内訳)の同月比較

